



お知らせ

「胃バリウム検査」の年齢制限について（75歳以上の方へ）

当院健診センターでは、医療提供時の安全性の観点より年齢制限を設けさせていただきます。健康診断の胃バリウム検査（胃部レントゲン検査）の年齢制限を **74歳**まで（受診日の年齢）の患者様に限らせていただきます。何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

胃バリウム検査に年齢制限を設ける理由

高齢になると、以下の合併症リスクが高まる可能性があるため、年齢で一律に制限を設ける方針としました。（個別判断では見落としが生じる可能性があるため、安全面から明確で公平な基準を設けました）

- **誤嚥・誤嚥性肺炎**：バリウムは重く粘性があるため、飲み込み反射が弱くなっている方は気道に入る危険があります。肺炎を起こすと重症化するおそれがあります。
- **重い便秘・腸閉塞**：腸の動きが低下している方、ふだんから便秘が強い方では、バリウムが腸内に停滞し、閉塞や腹痛の原因になることがあります。
- **腸穿孔（腸に穴があくこと）**：憩室や狭窄などの基礎疾患がある場合、非常にまれですが重い合併症につながる可能性があります。
- **体位交換にともなう転倒などのリスク**：検査では台上での体位交換や発泡剤の使用により、めまいやふらつきが生じることがあります。

さがみりハビリテーション病院

健診センター



医療法人社団 哺育会

さがみりハビリテーション病院